

40010地域ビジネスキャンプ

“観光 じゃない 観光” をつくる

日常からはじまる新たな
地域ビジネスの創造

40010地域ビジネスキャンプは、
四万十町の“仕事・人・自然”に出会い、
地域の魅力を日常の中から再発見する
1泊2日の合宿型プログラムです。

四万十町の本当の魅力は、実は“ふだんの暮らし”の中に
あります。地元の人が働く加工場や工場、商店やカフェ、
そして森や川のそばに広がる小さな仕事場——。
本プログラムでは、そうした“日常の現場”を訪ね、地域の
人たちと一緒に手を動かし、語りあいながら「ふだんの暮
らしそのものを価値に変えていく」新しい視点を育てます。
観光を“地域の暮らしや仕事とつながる体験”として捉え
直し、四万十町の中に眠る魅力を掘り起こしながら、
この町からはじまる“新しい地域の取り組み”を一緒に
描いてみませんか？

2026/1/31(土) ▶ 2/1(日)

1日のみ
参加OK!

集合場所

四万十町農村環境改善センター（高岡郡四万十町榊山町3-7）

体験エリア

窪川・大正地区など

定員

10名

日帰り
参加OK!

こんな人に
おすすめ!

対象

- ・仲間と一緒にアイデアを出し合い、形にする体験をしたい方
- ・地域ビジネスや観光まちづくりに関心がある方（学生可）
- ・町内でのお仕事・移住などに関心がある方
- ・地域資源を活かしたビジネスやプロジェクトに関心がある方
- ・地域の人や行政、参加者と関わりながら、新しいつながりを広げたい方

……… 町内事業者、地域おこし協力隊也大歓迎! ………

注意事項

※宿泊費・食費は自己負担になります。

（交流夕食会は、4,000円程度を予定しています。）

※1日目の交流夕食会以外の食事は、各自またはチームごとでお願いします。

※イベント中に撮影した写真・動画はSNS等で紹介する場合があります。

あらかじめご了承ください。

申込方法

お申込みはこちらのQRコードから ▶

締切：2026年1月21日（水）まで



詳細は裏面をチェック!

1日目

地域を知る・感じる

DAY.1

9:00～9:30 オープニング／オリエンテーション
9:30～17:30 フィールドワーク・地域の仕事体験（コースごと）
17:30～18:30 ふりかえりワーク
18:30～20:00 交流夕食会（地元事業者と語る夜）



2日目

構想する・伝える

DAY.2

9:30～11:00 観光・商品アイデアの創出ワークショップ
11:00～14:30 ブラッシュアップタイム（調査・構想の具体化）・昼食（各チームごと）
14:30～15:30 アドバイスタime（ゲストからのコメント）
15:30～16:30 成果発表・講評会

プログラム内容

コース1

里山のしごとと暮らし

宮崎牧場での乳しぼり体験からスタートし、大正地域の久木ノ森山風景林でチェーンソーを使った作業にふれながら、里山で受け継がれる“しごと”を体感します。その後、大正のまちなかを歩いてまちの風景にふれ、自然とともにある暮らしの営みを感じ取ります。

※牛とのふれ合いがあるため、お化粧はお控ください。また、長靴をご持参ください。



宮崎牧場



久木ノ森山風景林

コース2

まちの歴史と食文化

五社のみちを歩いてまちの歴史をたどったあとは、岡田米穀店でお餅作りに挑戦し、地域に根付く食文化にふれます。続いて文本文酒造を訪れ、酒蔵の見学やラベルづくり体験を通して、酒づくりの背景にある歴史や食文化とのつながりを学び、まちの営みをより深く味わいます。

※体験料として、1,000円が必要となります。
※お餅作りがありますので、エプロン・マスク・三角巾などをご持参ください。



岡田米穀店



文本文酒造

コース3

自然とものづくり

松葉川の自然をめぐり、里山の恵みを感じたあとは、あぐり窪川の豚まん工場を見学し、地元の味を支える“ものづくり”の現場にふれます。最後に土佐打刃物 黒鳥を訪れ、職人の技を学びながら包丁研ぎ体験を行い、食を支える仕事の奥深さを感じます。



道の駅あぐり窪川豚まん工場見学



土佐打刃物黒鳥

※各コースともに、体験などがあり、服が汚れることがあります。また、屋外での活動もありますので、防寒対策をお願いします。
※天候等により、内容・スケジュールが一部変更となる場合があります。



GUEST

株式会社VISIONECT代表取締役 町田 美紀さん

高知市に生まれ、26歳でデザイナーとして独立。36歳で高知へリターン。高校生の娘、夫と3人暮らし。これまで多様な業界でブランドを立ち上げてきた経験と、デザイン思考を武器に、ゼロから新しい事業を生み出す「伴走型支援」のスペシャリストとして活動している。「おいしいを見つけよう!」——この合言葉のもと、現在はあるひと・料理するひと・食べるひとをつなぐブランド「おたべごろ」を主宰。食をテコにした、地域創生・社会問題の解決を目指した事業を精力的に展開中。

GUEST

O-SHIKOKU合同会社

一社）こうち観光ネットワーク代表 岡林 雅士さん

高知県を拠点に、地域資源を活かした体験型・高付加価値ツーリズムの開発や人材育成に取り組む。観光庁・県市町の事業に携わり、地域と共創する「伴走型観光」を推進。世界と日本国内を移動し縁づくり。地域住民の誇りを未来へつなぐ観光づくりを実践している。



COORDINATOR



高知大学
地域協働学部・准教授/
神山まるごと高専・准教授

須藤 順

主催 四万十町

運営 高知大学 地域協働学部
コミュニティデザイン研究室

お問い合わせ

四万十町人材育成推進センター（吉村・中井）
Tel:0880-22-3163 Mail:103060@town.shimanto.lg.jp
四万十町にぎわい創出課（有田・宮本）
Tel:0880-22-3281 Mail:syoko-koyo-40010@town.shimanto.lg.jp